

地域で守る伝統行事（芸能）継承モデル事業

文化財・生涯学習課

1 事業目的

人口減少下において、地域固有の文化・伝統・歴史の結晶である伝統行事（芸能）を次世代に継承するため、国・県指定の無形民俗文化財の宝庫である南信州地域をモデルとして、継承意識の醸成や担い手人材確保等の取組を支援する。

2 事業内容

(1) 伝統行事（芸能）継承モデルの構築 (3,000千円(定額補助))

主 な 取 組		事業主体
担い手人材の確保		南信州伝統芸能継承推進協議会 (構成団体) 市町村 飯田市美術博物館 伝統行事団体 住民団体 下伊那地方事務所ほか (事務局) 南信州広域連合
・子ども伝統行事（芸能）体験会	将来の担い手となってもらうために、子どもを主体・対象として実施	
・「伝統芸能サポート隊」の設立	外部からの担い手人材確保のため、地域内外の参加希望者を募集	
・県外体感・講習会	首都圏において伝統行事（芸能）を学ぶ場（体験＋講座）を開催	
・企業協力の推進	協力企業の掘り起こしや意向確認、モデル地区と企業とのマッチング等を実施	
継承意識の醸成		
・活動報告・交流会	モデル地区の取組報告や意見交換等により、地域全体で情報共有・意識高揚を図る。	

(2) 伝統行事（芸能）への企業協力制度 (335千円)

- ・伝統芸能の継承を支援することを目的に南信州広域連合と協定を締結した企業等を「南信州伝統芸能パートナー企業」として登録。(平成29年4月現在18団体)

3 平成29年度予算額 333万5千円